

芹ヶ谷公園“芸術の杜”の整備について

芹ヶ谷公園を“芸術の杜”の杜というテーマのもと、町田らしい多様なアート、カルチャーに親しめる場所として、また、まちなかから繋がる緑あふれるゆとりの空間として、より多くの方々から親しみ愛される公園とするための整備を進めています。

1. 公園・美術館一体整備におけるデザイン監修（総合企画）及び設計業務

【スタートアップミーティングの開催】

市民の皆さまに、芹ヶ谷公園“芸術の杜”プロジェクトの趣旨や、これからの進め方等についてお話しする「スタートアップミーティング」を開催し、54名の方にご参加いただきました。

○日時

2019年8月24日（土） 10:30から11:30まで

○場所

町田市立国際版画美術館講堂

○概要

- ・芹ヶ谷公園の整備について（これまでのあゆみ）
- ・芹ヶ谷公園“芸術の杜”プロジェクトについて
- ・今後の予定（進め方）

【今後の展開】

今後の芹ヶ谷公園の活用アイデアを検討するイベントを、9月から11月にかけて開催します。

第1回「町田を面白がる会 ～芹ヶ谷公園の未来を考える編」

2019年9月29日（日）

テーマ：芹ヶ谷公園の魅力を見つける

第2回「町田を面白がる会 ～芹ヶ谷公園の新たな使い方を考える編」

2019年11月4日（月・祝日）

テーマ：芹ヶ谷公園の新しい使い方、活用アイデアを考える

※定員：40人／事前申込制

※場所：芹ヶ谷公園（版画美術館講堂）

番外編「公園の未来を面白がる会」

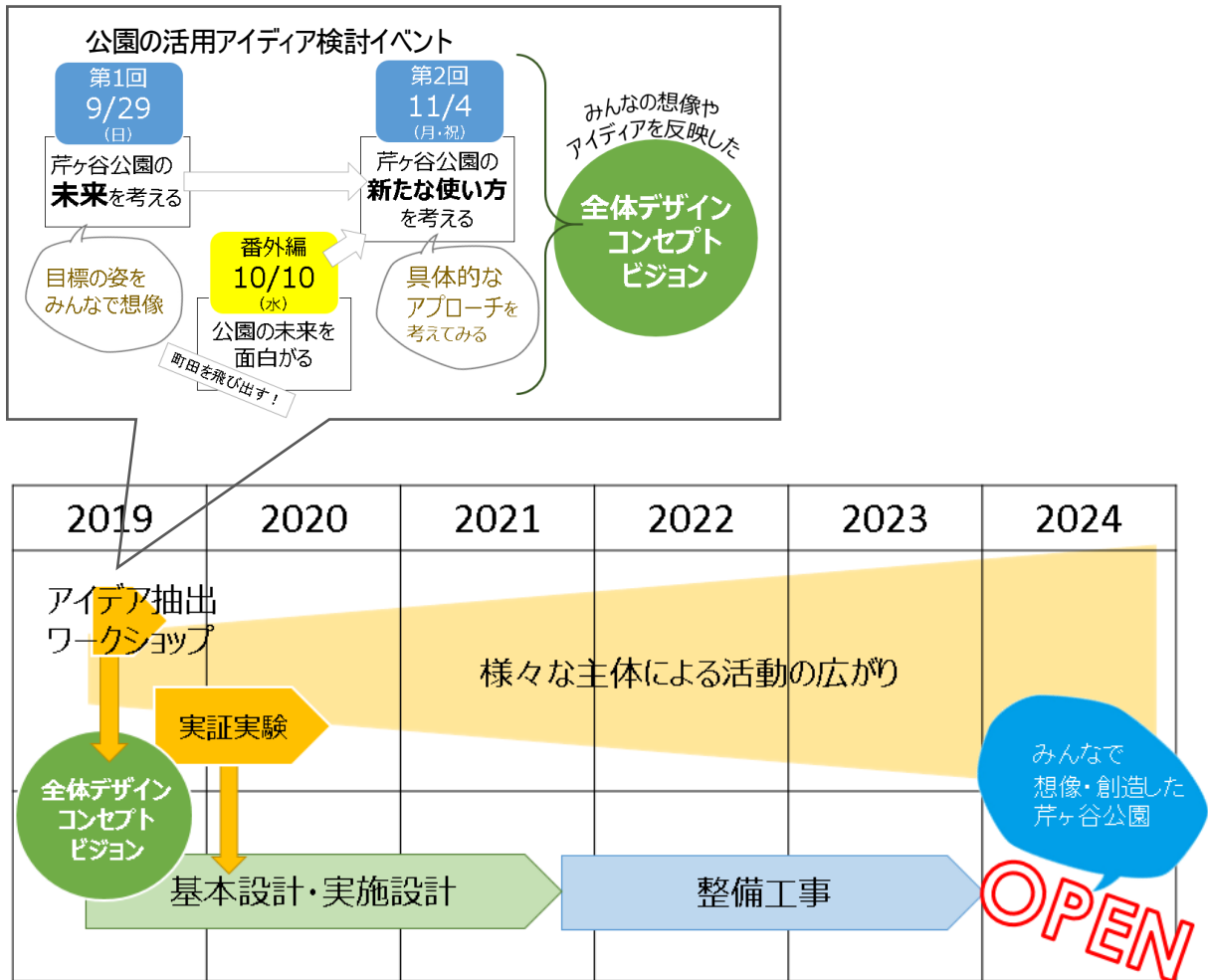
2019年10月10日（木）

テーマ：公園の未来像、活用アイデアを考える

※定員：40人／事前申込制

※場所：CAFÉ SALVADOR BUSINESS SALON（中央区日本橋茅場町）

【進め方のイメージ】



2. 公園・美術館一体整備における官民連携可能性調査業務

5月29日、地方公共団体における官民連携事業の導入に関する取組支援として国土交通省が実施する「令和元年度 先導的官民連携支援事業」に採択されました。

公募型プロポーザルによって契約候補者を特定し、下記の通り、7月31日に契約締結しました。

【業務の概要】

芹ヶ谷公園と（仮称）国際工芸美術館の一体的な整備を推進するにあたり、民間事業者の創意工夫を最大限活用することによって、芹ヶ谷公園“芸術の杜”が、賑わいある中心市街地を形成する拠点の一つとして、15年先も30年先も持続的に価値を提供し続ける場となるよう、その整備・運営に係る、官民連携による最適な事業手法について検討を行うことを目的とする。

【契約の概要】

契約金額 12,721,987円
 契約相手方 PwCアドバイザー合同会社 代表執行役 吉田 あかね
 工期 2020年3月2日まで